



©2005 石塚真一/小学館

第 235 号(令和3年(2021 年)9月8日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「入山注意報」を発表しています。

長野県 山岳情報サイト <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

9月1週は、6件の山岳遭難が発生しました。うち2件はきのこ採り中の遭難で、2名の方が亡くなっています。秋山シーズンとなり、きのこ採りの季節となりましたが、例年、高齢の方が多く遭難しています。もし、家族や近所の方で、きのこ採りをされる方がいましたら、入山場所と行動予定を確認し、単独行動を控え、危険場所へ立ち入らないように声掛けをお願いします。また、万が一に備えて、携帯電話やヘッドライト、携行食や防寒着などを携行しているか確認をお願いします。

県内は、寒暖の差が激しくなりました。天候がひとたび崩れると、標高が高い山域や稜線では、冬のような寒さになります。登山を計画する際には、防寒装備を必ず携行するとともに、天気予報を確認し、行動中も決して無理な行動を行わないようにしましょう。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、登山を考えている方は地域ごとの最新情報を確認し、十分にレベル(体力・技術)を落とした山域選びと、慎重な計画・行動をお願いします。

発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
8月31日	八ヶ岳連峰 赤岳	73	男	道迷い	無事救出	単独で赤岳から県界尾根方面へ下山中、道に迷い、行動不能
30日、単独で八ヶ岳連峰赤岳に入山した男性(73歳)が、31日、ルートを誤って道に迷い、行動不能となる山岳遭難が発生し、1日、山岳安全対策課員及び茅野警察署山岳遭難救助隊員が出動して救助しました。						
8月31日	浅間連峰 前掛山	56	女	転倒	負傷	2人パーティで前掛山から火山館コースを下山中、転倒、負傷
31日、2人パーティで浅間山連峰前掛山に入山した女性(56歳)が、下山中に火山館付近で転倒して負傷する山岳遭難が発生し、小諸消防署員、小諸市役所職員及び長野県防災ヘリが出動して女性を救助しました。						

9月1日	北アルプス 奥穂高岳	62	男	道迷い	無事救出	2人パーティで奥穂高岳からザイテングラートを下山中、霧のため道に迷い、行動不能
		60	女	道迷い	無事救出	
1日、2人パーティで北アルプス奥穂高岳に入山した男女(62歳、60歳)が、霧による視界不良で道に迷い、行動不能となる山岳遭難が発生し、北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動し、遭難者を救助しました。						
9月4日	北アルプス 燕岳	70	男	疲労	無事救出	2人パーティで燕岳から西大ホラ沢出合付近を下山中、疲労により、行動不能
4日、2人パーティで北アルプス燕岳に入山した男性(70歳)が、疲労により行動不能となる山岳遭難が発生し、5日、安曇野警察署山岳遭難救助隊員が発見・救助しました。						
9月5日	松本市 安曇地籍 山林内	87	男	滑落	死亡	単独できのこ採り中、何らかの原因により滑落
5日、松本市安曇において、男性(87歳)が単独できのこ採りに出掛けたまま連絡がとれなくなり、警察、消防で捜索し、男性を発見しましたが、死亡が確認されました。						
9月5日	松本市 安曇地籍 山林内	74	男	不明	死亡	2人パーティできのこ採り中、何らかの原因により行動不能
5日、松本市安曇の山林に、仲間2人できのこ採りのため入山した男性(74歳)が行方不明となり、6日、長野県警察本部山岳遭難救助隊員及び北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動し、男性を救助しましたが、死亡が確認されました。						

令和3年(2021年)中の山岳遭難発生状況(令和3年(2021年)1月1日～9月5日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和3年(2021年)	166	27	4	76	74	181	107
令和2年(2020年)	111	15	0	52	54	121	67
前年同期比	+55	+12	+4	+24	+20	+60	+40
内)山菜キノコ採り	+2	+3	±0	-2	+1	+2	+1
令和元年(2019年)	209	16	6	121	86	229	143
前々年同期比	-43	+11	-2	-45	-12	-48	-36

■山域別発生状況(令和3年(2021年)1月1日～9月5日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	36	21.7%	8		15	17	40
	後立山	24	14.5%	2		9	17	28
	その他	28	16.9%	3		17	10	30
	計	88	53.0%	13	0	41	44	98
中央アルプス	12	7.2%	2	1	6	3	12	
南アルプス	4	2.4%		3	1	1	5	
八ヶ岳連峰	18	10.8%	3		6	12	21	
その他の山岳	44	26.5%	9		22	14	45	
計	166		27	4	76	74	181	

■態様別発生状況(令和3年(2021年)1月1日～9月5日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	50	30.1%	11		39		50
転倒	29	17.5%			29		29
病気	14	8.4%	3			11	14
道迷い	24	14.5%				34	34
落石	3	1.8%			3		3
雪崩	3	1.8%	1		4		5
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	23	13.9%	4			20	24
不明・他	20	12.0%	8	4	1	9	22
計	166		27	4	76	74	181

■男女別・年齢別比率(令和3年(2021年)1月1日～9月5日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下				1	1	23 18.4%				2	2	14 25.0%	3	37 20.4%	
20代	3		1	9	13				1	6	7				20
30代	3		4	2	9				4	1	5				14
40代	3		13	11	28	56 44.8%			7	3	10	19 33.9%	38	75 41.4%	
50代	4	1	11	13	28		2		3	4	9				37
60代	3		9	9	21	46 36.8%	2		9	3	14	23 41.1%	35	69 38.1%	
70以上	6	2	9	8	25		1	1	5	2	9				34
計	22	3	47	53	125		5	1	29	21	56		181		
比率	69.1%						30.9%								

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝

夏山期間中の山岳遭難発生状況

長野県警 山岳安全対策課

夏山期間中(7月1日～8月31日)の山岳遭難発生状況

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
本年	88	9	4	43	35	91	56
前年	47	4	0	26	22	52	30
前年比	+41	+5	+4	+17	+13	+39	+26
過去5年平均※	94	10	2	53	35	100	65

※平成28年から令和2年

特徴

- (1)発生状況 昨年に引き続き100件を下回ったが、コロナ禍1年目の昨年を大幅に上回り、88件の遭難が発生した。
(H28年107件、H29年101件、H30年117件、R元年99件、R2年47件)
7月は連休を中心に大幅に増加(前年比+40件)し、8月は中旬の天候不順の影響もあり、昨年とほぼ同数(前年比+1件)の遭難が発生した。
- (2)年齢別 40歳以上の中高年の遭難が約9割(80人 88.0% 前年比+3.4P)
- (3)態様別 転倒、滑落・転落が約5割(47件 53.4% 前年比+2.3P)
病気、疲労が約3割(23件 26.2% 前年比-1.5P)
- (4)山域別 北アルプスの遭難が約6割(55件 62.5% 前年比+13.6P)
- (5)居住地別 県内11人 県外80人(県外者88.0% 前年比-0.5P)
- (6)単独登山 36件(40.9% 前年比+0.5P) うち死亡行方不明8件(61.5% 前年比+11.5P)

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	30	34.1%	5		14	13	32
	後立山	9	10.2%			5	4	9
	その他	16	18.2%	2		9	5	16
	計	55	62.5%	7	0	28	22	57
中央アルプス	7	8.0%		1	4	2	7	
南アルプス	4	4.5%		3	1	1	5	
八ヶ岳連峰	7	8.0%	2			5	7	
その他の山岳	15	17.0%			10	5	15	
計	88		9	4	43	35	91	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	24	27.3%	6		18		24
転倒	23	26.1%			23		23
病気	10	11.4%	1			9	10
道迷い	8	9.1%				9	9
落石	2	2.3%			2		2
雪崩	0	0%					0
落雷	0	0%					0
疲労凍死傷	13	14.8%				13	13
不明・他	8	9.1%	2	4		4	10
計	88		9	4	43	35	91

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下						5 8.5%				2	2	6 18.8%	2	11人 12.1%	
20代			1	2	3					2	2				5
30代	1		1		2				1	1	2				4
40代	1		3	4	8	27			3	3	6	13	14	40人	
50代	2	1	10	6	19	45.8%	2		3	2	7	40.6%	26	44.0%	
60代	1		6	6	13	27	1		4	2	7	13	20	40人	
70以上	1	2	8	3	14	45.8%		1	3	2	6	40.6%	20	44.0%	
計	6	3	29	21	59		3	1	14	14	32		91		
比率	64.8%						35.2%								